

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	重度化に伴い、外出の機会が減少している。玄関までの動線が複雑であり、地域の方と触れ合う機会が難しく、外気に触れる機会も少ない。	天気の良い時など外出の機会を確保できるようにする。地域との触れ合う機会だけでなく、玄関先にて、ホッとできる時間を作る。	・ユニットの枠を超えて協力し、外出の機会を確保できる様にする。 ・家族さんに協力を仰ぐ。長時間の外出ではなく、外気に触れる、缶コーヒーと一緒に飲むくらいでも良い、などの話しをする。	6ヶ月
2	10	家族の意思や意見を管理者並びに職員へ十分に伝えきれていない。意見箱を設置しているが、遠慮があつてか意見は出されていない状態である。	遠慮がちで中々意見が言えないこともあるので把握できるように努める。家族とより信頼関係を築けるようにする。	・施設独自のアンケートを実施して声なき声を集められるようにする。 ・家族会などを行い、家族と信頼関係を深め、気軽に意見を言い合えるような雰囲気作りを行う。	3～6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。